第十三講・近代科学の父　ガリレオ・ガリレイ②（伝記）

一題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

一六〇九年、ガリレオが四十五才のときのことです。オランダで望遠鏡が作られたといううわさを聞いて、ガリレオは、さっそく自分でも作り、天体の観測を始めました。

自作の望遠鏡で夜空をのぞきこんだガリレオは、①思わず息をのみました。そこには、ガリレオが今まで思いもしなかった天体の姿(すがた)がありました。このときから、ガリレオの研究の中心は物理学から天文学へと移り、毎日のように夜空を観察して、新しい発見や研究を次々に発表していったのです。

ガリレオは、木星の四つの衛星を発見しました。観測を続けているうちに、多くの人々に信じられてきた②「地球はすべての天体の中心である。」という説が、ガリレオにはだんだん信じられなくなってきました。

「あそこに見える木星の四つの衛星は、木星の周りを回っている。すべての天体が地球を中心に回っているというのはまちがいだ。光りかがやく太陽こそが中心で、地球も木星も太陽の周りを回っているのではないだろうか。」

ガリレオは、観測したことをまとめた『星界の報告』という本を書き、かつてコペルニクスという天文学者が発表した「□。」という説（地動説）に賛同しました。さらに、いくつかの論文を発表して、地動説をくり返し支持しました。このことが、キリスト教のカトリック教会や、今までの伝統的な科学だけを信じている学者をおこらせ、③かれらから敵のようにくまれる原因を作ってしまったのです。

〈岩崎(いわさき)　明(あきら)「近代科学の父―ガリレオ・ガリレイ」より〉

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1)　――線①「思わず息をのみました」とありますが、ガリレオが息をのんだのはなぜですか。文中の言葉を使って答えなさい。

(2)　――線②「『地球はすべての天体の中心である。』という説が、ガリレオにはだんだん信じられなくなってきました」とありますが、ガリレオは、何がどうなっている様子を見て、そのように思うようになったのですか。それぞれ文中からぬき出しなさい。

□が□様子。

(3)　□に入る言葉としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　木星は地球の周りを回っている
イ　木星はすべての天体の中心である
ウ　地球は太陽の周りを回っている
エ　地球はすべての天体の中心である

(4)　――線③「かれらから敵のようににくまれる原因」とありますが、ガリレオのどんな行動が原因となったのですか。次の文の□にあてはまる言葉を、文中からぬき出しなさい。

□の□に□したこと。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二題目　**次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。**

「それでも地球は動いている。」

こう言って、自分にとっておそらく最後の仕事になると思われる著作（ちょさく）の構想を、ひそかに練り始めたやさき、またもや①ガリレオを打ちのめすような不幸がおそってきました。それは思いもかけぬ、むすめのマリアの急死でした。

生きる支えとなっていた最愛のむすめを失ったガリレオは、うつろな目で［　　］すわりこんでいるようになりました。人々は、「さすがのガリレオもこれで終わりだろう。」とささやき合いました。

マリアが死んでから数か月過ぎた、ある日のことです。今日もマリアのことを思いうかべてはなみだをぬぐっているガリレオの耳に、マリアの声が聞こえてきて、それがだんだん大きくひびき始めました。

「それでも地球は動いている。それでも地球は動いている……。」

ガリレオは、はっと我（われ）に返りました。

「いつまでもこんなことでは、わたしをほこりだと言ってくれたマリアに申し訳（わけ）がない。」

年老いた体をむち打つようにして、②夜昼となく机（つくえ）に向かうガリレオの姿（すがた）が再び見られるようになりました。

こうして、一六三七年、七十三才のときに、物体の運動についての研究をまとめた『新科学対話』が、とうとう完成しました。

この仕事を終えたころ、ガリレオの両方の目は見えなくなってしまいました。しかし、「実験や観測によって真実を見いだす」ガリレオの心の目が、多くのでしたちに受けつがれ、今日の人類の科学を築き上げてきたのです。

〈岩崎（いわさき）　明（あきら）「近代科学の父―ガリレオ・ガリレイ」より〉

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1) ――線①「ガリレオを打ちのめすような不幸」とは何でしたか。次の文の□にあてはまる言葉を、文中からぬき出しなさい。

□□□□□□□が□□してしまったこと。

(2) □に入る言葉としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　ぼんやりと　イ　ゆっくりと
ウ　のんびりと　エ　しっかりと

□

(3) ――線②「夜昼となく机に向かう」とありますが、ガリレオは何のために机に向かったのですか。次の文の□にあてはまる言葉を、文中からぬき出しなさい。

□□□□□□□□□□ということを証明するため。

(4) 現代の科学が築かれる上で、ガリレオのどのような精神が受けつがれてきましたか。「～精神。」に続く形で、文中から十六字でぬき出しなさい。

□□□□□□□□□□□□□□□□精神。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十三講・確認テスト

次の空欄に「性」「然」「的」「化」のいずれかを入れなさい。

1 進□
ア 性　イ 然　ウ 的　エ 化

2 私□
ア 性　イ 然　ウ 的　エ 化

3 当□
ア 性　イ 然　ウ 的　エ 化

4 消□
ア 性　イ 然　ウ 的　エ 化

5 歴□
ア 性　イ 然　ウ 的　エ 化

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十三講　近代科学の父　ガリレオ・ガリレイ②（伝記）

一題目

(1)ガリレオが今まで思いもしなかった天体の姿があったから。
(2)木星の四つの衛星・木星の周りを回っている
(3)ウ
(4)コペルニクス・地動説・賛同

二題目

(1)むすめのマリア・急死
(2)ア
(3)それでも地球は動いている(ということを証明するため。)
(4)実験や観測によって真実を見いだす(精神。)

〈確認テストの解答〉

１　エ　２　ウ　３　イ　４　エ　５　イ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。